



御神船

「御神船」とは、伊達藩の時代、物資流通や大漁祈願の海渡りに活躍した船が称賛されて「御神船」と呼ばれるようになりました。

2024
(令和6年)
11月号

不許複製：禁無断転載・引用

Vol.227 仙水グループ広報

仙台水産ホームページ www.sendaisuisan.co.jp

仙台水産創立64周年を祝う

「お客様第一主義の進化、現場主義で」本田社長

仙台水産は、創立64周年記念日の11月19日(火)、本社大会議室で全役職員が出席して記念の式典を開き、節目を祝うとともにさらなる飛躍を誓いました。



▶本田社長(後列役員・左から二人目)、石森副社長(同列中央)と、永年勤続表彰された方々(前列)

冒頭、本田社長は創立記念を祝うとともに「最近感じていることの一つに、皆がお客様に近づいて喜んでもらう努力をしている姿を見られて嬉しく思う。お客様第一主義を進化させ、現場主義で取り組む。何事にも真摯に、真剣に、変化を恐れず、会社の将来の姿がお客様から喜んでいただけること。信用、信頼、尊敬される会社、地域になくて

はならない日本一の水産卸売会社を目指そう」、石森副社長は仙台水産のこれまでの歩みを振り返り、「営々と64年もの間、存続し続けていることは誇りを持つていいこと。今日まではこれまでの成果、明日からは我々が、皆の力を合わせ、良い会社づくりをしていこう」とあいさつしました。続いて20年勤続の尾形誠次長、高橋秀和次長と10年勤続の大森遼一課長補、小松謙太

課長補、阿部美佳さん、神林菜子さん、高森美緒さんの7人が本田社長の「会社発展に尽くし、地域社会に貢献していただいていることに心から感謝申し上げる」との言葉とともに表彰されました。当日は、女子チームがプロデュースしたオリジナルギフトが、感謝の意を込め全社員とグループ各社の皆様にも贈呈されました。4面に関連記事

村井宮城県知事に表敬訪問

桃浦かき生産者合同会社の新田代表社員ら

石巻市にある桃浦かき生産者合同会社の新田拓哉代表社員らが11月13日、宮城県庁を訪れ、村井嘉浩宮城県知事に会社設立後の現状報告を行いました。

当日、知事を訪問したのは桃浦の新田代表社員と入社6年目の今野光夢、同2年目の長谷川礼旺

の若手社員二名と、仙台水産の本田誠社長、三浦伸一郎取締役部長の5人です。知事応接室で村井知事、小林徳光副知事らとお会いし、目的である新田代表の就任ごあいさつと会社設立後の経緯、現状報告を行いました。

これに対し、知事は「当時、会社を設立していなければ、漁民

の高齢化を考えると今の桃浦地区は存続していない。法人化し若い人が働いていることはとてもいい

こと。水産業復興特区は、現在、法律になっている。とても意味のあること」と話されました。また、若手社員に激励の言葉を頂戴するなど和やかに歓談することができました。新田代表は「ふるさと桃浦の復興を知事にお話しでき、大変充実した一日になりました」と話しています。



▲村井知事(中央)と記念写真に納まる本田社長(右端)、新田代表社員(左から三人目)と関係者



仙台丸水配送 市場部 遠藤 啓介さん

入社19年目。主に加工日配課業務を担当。私的には、昨年生まれた孫と過ごす時間が今の楽しみです。繁忙期に向け体調管理万全に頑張ります。



仙台水産 冷凍部 冷凍特種課 長内 裕太さん

最近のマイブームは、映画鑑賞。好きなジャンルは刑事もの、ミステリー、時代劇。公開予定でもおすすめの映画がありましたらぜひ教えて！



中央水産花巻 総務部 管理課 小原 久美子さん

営業事務から管理課に異動し、まもなく2年。仙水さんのご指導の下、ここまでやってこられました。覚えることが多く日々勉強中。頑張ります！



秋田丸魚 鮮魚課 次長 富樫 陽介さん

最近、太り気味のためダイエットを始めるも己に甘く中々成果が現れません。楽しく運動するためゴルフでも始めようかと悩んでいる今日この頃。



仙水センター 食品センター 山本 融さん

障害がある私を採用してくださった会長はじめ会社の社員の皆様に感謝しています。日々、体調に気をつけながら、これからも仕事を頑張ります。



仙台丸水配送 市場部 前田 隆さん

10年間、愛犬柴犬と、雨の日も雪の日も毎日2時間、散歩をしています。仕事もそうですが、「苦あれば楽あり」とプラス思考で頑張っています。

うがいは千年続く日本の知恵 健康コラム No.27

季節を問わず手洗い、マスクと並んで、風邪予防対策の一つに挙げられるのが「うがい」。

【参照…住友フアーマ健康常備学】

その歴史をさかのぼいでくれるそうです。ちど「ガラガラ」をしてると、既に平安時代には、上手なうがいの終わりで、ちなみに、は口腔清掃の手段として方法のご紹介。ポイント、うがいの語源は「鵜飼」。行われていたことがトは、のどの前にまず、鵜が飲み込んだ魚を吐き出しています。実は口から、水を含んで、吐き出す姿に由来している。

うがいは、口の中をとし、口の中の食べかすのんびりゴロゴロするのを洗い流すだけでなく、すや有機物を吐き出し、前に、ますのどの潤いを保つこと、次に上を向いて、ガラガラと追いつく繊維毛運動で水が入るように「ガラ」と、最後にもういなく。



山内、小野寺両技術副参事を講師に研修会

仙水グループは10月24日、仙台卸売市場内で宮城県水産林政部の山内洋幸、小野寺恵一両技術副参事を講師にグループ研修会を開きました。

冒頭の主催者あいさつ 関する基本計画について」で仙水水産の本田誠社長 と題して、令和2年度のは「グループの経営理念 策定時に議論されていたのである地域社会に貢献する計画（想定されていたシナリオ）」と現状比較、次学び理解するのは大切な の5年間に向けた展望にこと。各々の課題に対し、 載した26頁に及ぶ資料を掲「だからどうする」と考 載した26頁に及ぶ資料を掲えを深めるよい機会にし 基に講義され、大所高所 からの知見を参加者に賜 講師の山内氏は「宮城 りました。会にはグルー 県水産業の現状と振興に プ各社から92人が参加。



▲講義する山内技術副参事（壇上）

ムッシュのおさかな道場

11月8日(第2金曜)の夕方、ミヤギテレビ人気情報番組「OH! バンデス」の「ムッシュのおさかな道場」。本日の海の幸は冬の味覚「カキ」。宮城県産のカキは、小ぶりで味が濃いのが特徴。漁場となる入り組んだリアス式海岸が関係しています。メニューは栄養価の高いカキを「レバニラ」ならぬ「かきニラ」に。野菜もたくさん食べられます。



▲箸が止まらない！旬のカキでシャキ旨ニラ炒め

「かき」を食べよう！

仙台水産営業企画部の御簾納さん担当「魚知(うおっち)」。11月号は「かき」を食べよう。宮城県は「生食用かき」の出荷が全国一位。清浄海域で養殖されたかきは水揚げ後も滅菌海水で浄化してから出荷されます。「海のミルク」とも呼ばれ、様々な栄養が摂れます。レシピは具だくさんの「かき飯」です。



▲具だくさん、まるごと食べる「かきご飯」

仙台水産お取引先様懇親会&ゴルフコンペ

仙台水産の大事なお取引先様である荷主、メーカー様との懇親会が10月29日、ホテルメトロポリタン(仙台市青葉区)で総勢143人が参加して開催されました。冒頭、仙台水産の本田社長は「本日はご参会の皆様へ日頃の感謝をお伝えし、よりいっそう懇親を深める場としたい。今後も皆様から信用、信頼される活動を誠実に実践してまいります」とあいさつ。皆様からは、和やかで愉快な楽しい会だったとの評価をいただきました。

翌30日、泉パークタウンゴルフ倶楽部(仙台市泉区)で、第3回目となるゴルフコンペが開かれました。当日は天気にも恵まれ、86人のお客様がOUTとIN、29組の組合せでプレーに入り2ホールのドラコンや全ショートホールのニアピンなどで盛り上がり、スコアを気にせず楽しいラウンドになりました。



▲各部ごと登壇し日ごろの感謝を伝えた、写真は役員

秋田の年末まるごと提案！秋田丸魚

秋田丸魚(菅原正隆社長)は10月22日、秋田市公設地方卸売市場で、出展メーカー60社様とともに「年末商品提案会」を開き、多彩な提案を行いました。会場では年末年始のごちそうや、健康、水産惣菜など様々な切り口で提案を行い、お客様のお役に立つ、こだわり商材を提案しました。また、今回、男鹿海洋高校が出展した未利用を使った商品が注目され地元メディアで紹介されました。菅原社長は「出展メーカー様が前回より5社増え、年末ごちそうを様々な切り口で提案できた。年末商戦につなげるべく全社挙げて取り組んでいく」と話しました。

当日は、仙台鮪販売が出展したほか、仙台水産の本田誠社長以下役職員15人がお客様対応とブース応援に入りました。



▲地域色ある一押しこだわり商材を提案し関心を集めた

今月の旬のお魚 No.68



▲脂がのった青森大間産天然ブリの切身

今シーズンのブリは、養殖もさることながら天然物も好環境で、北海道・青森から10kg以上を中心に、安定供給されています。

旬のブリ料理といえば、ブリ大根や照り焼きをイメージしますが、実は栄養を余すところなく摂取する理想の食べ方は生食なのです。おすすめの食べ方は、大根おろしとネギを盛って味付きポン酢をかける「のつけもり」です。脂が強いブリでもさっぱりと食べられます。

ブリには、DHAやEPAをはじめとした不飽和脂肪酸や、カルシウムの吸収を促進し、筋肉の発達に作用するビタミンD、肝機能の向上が期待できるタウリンなど、実に様々な栄養素が豊富に含まれています。寒さに負けない体にするために、ブリをおすすめしましょう！

12月度メディア情報 《番組出演》12/13(金) 16:20 ~ ミヤギテレビ OH! バンデス 「コケ旨! ブリのハニーマスタードソテー」
《雑誌掲載》11/28(木) 発行 情報誌りらく12月号 「みんなでパーティー! ブリカツバーガー」
※詳しくは仙台水産営業企画部まで

ブリ本格入荷で試食提案

仙台水産は11月8日早朝、旬の「ブリ」の本格的な入荷を迎え、仙台卸売市場で試食提案会を開き消費拡大をアピールしました。ブリのつけ盛り200食分が振る舞われたイベントには、在仙メディアも多数取材に訪れ、テレビや新聞で取り上げていただきました。



▲試食のブリのつけ盛りは瞬間になくなった

宮城県産「生がき」初出荷

10月31日早朝、宮城県漁業協同組合様、仙台あおば青果様と共催し、宮城県産「生がき」初出荷に合わせ試食提案会を開き、今シーズンの本格出荷をアピールしました。メニュー提案と試食にかきと野菜の汁物、フライが買受人らに振る舞われ好評を博しました。



▲おすすめメニューで生がき初出荷をアピール

感謝を込めプロデュース

「私たちが作りました」。仙台水産の創立記念日でグループ全社員に贈呈された記念ギフトを作った3人です。リーダーの鈴木総務部長は「女子の感覚で、丸千代田水産（東京都）石橋社長のアドバイスを心得、三陸の海の恵みを使ってリボン外装と可愛くしました。お気に召されましたか」と話しています。



▲鈴木部長(中央)と安部さん(右)、柴田さん

休みは9日間が主流、帰省増加 年末年始のモニター調査結果を発表：営業企画部

仙台水産営業企画部は10月31日から3日間連続で、年末年始魚介類消費動向と消費者への提案ポイントに資する意識調査結果を発表しました。(モニター回答者数：197人) 発表会にはグループ各社の営業担当者ら延べ約100人(Zoom参加の8社を含む)が出席し、熱心に調査結果の発表に聞き入っていました。

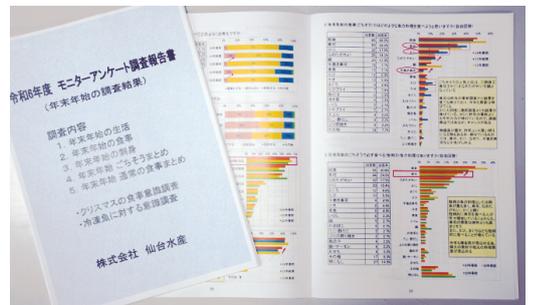
調査は生活や食事の把握と昨年との比較、クリスマスの魚介料理ニーズ、冷凍魚介類についての意識調査など、多岐に亘りました。

一部紹介しますと、年末年始の休み期間は9日間が主流。外出、行楽は昨年より増えるも、短期間の移動中心。帰省+行楽客も増加。関東からの帰省も増加。物価上昇で予算も高い(近年では最高値)。総じて、帰省がさらに増えごちそう需要が拡大する。ごちそう人気第一位は刺身(購入予定者は約8割)。年末チャンスメニューは寿司、刺身、鍋、塩サケ。12月から寒くなる予報で、鍋がホットメニューとしてチャンス(平日の鍋+ごちそう鍋→ブリ、タイ、カキしゃぶ用のアイテム)、などと食をリサーチ。

仙台水産のモニター制度は、昭和62年のマーケティング部設置とともに創設。平成17年からはインターネットを使用したものに進化し、営業活動に大きな役割を果たしてきました。アンケート調査結果は、現在ではお取引先様からも頼りにされるほど貴重な情報源となっています。



▲歳末商戦前に営業担当がモニター動向を把握した11/1



▲図表を使い、分かりやすくまとめられた報告書

コンプライアンス推進室から No.54 自転車の危険運転も罰則対象に!

【道路交通法の一部改正：R6.11/1 施行】自転車の危険運転である「酒気帯び」「携帯使用」に罰則が新設されました。これまで、自転車の飲酒運転は「酒酔い運転」に限り罰則が適用されていましたが、今後は「酒気帯び運転」も罰則の対象(3年以下の懲役または50万円以下の罰金)になります。運転を幫助した者(車両提供)、酒類提供者も罰則対象です。

【自転車運転中の携帯電話の使用禁止】今回新たに罰則が強化されました。携帯電話使用等(保持)は6か月以下の懲役または10万円以下の罰金。また、携帯電話などを使用して走行し交通事故を起こすなどすると1年以下の懲役または30万円以下の罰金が科されます。



携帯も罰則対象!

ハラスメント(セクハラ、パワハラ、マタハラ、カスハラ等)一人で悩んでいませんか?
窓口⇒CSR本部コンプライアンス推進室 090-3129-8914 に早めの相談を!